



Zoo Jeans 登場！

ZOO JEANS登場！

暮れも押し迫った昨年12月19日、ある人物が当園を訪れました。電話でのアポ確認の際、提案したいことがある、ということで一瞬営業かな？と思いながらも、茨城出身ということで、会って話を聞くことに。彼は東京の広告代理店に勤めており、差し出された名刺には社名の下にプランナーという肩書がありました。

彼は切りだしました。自分はもともと当園からも近い常陸大宮市に生まれ、小さい頃から何度か動物園に来ており愛着がある。そんな動物園をもっと知ってもらいたく何か恩返しができないか考えた。かみねでは、動物たちに遊具を入れてるようだが、例えばタイヤやボールにデニム生地を巻きつけ、それで遊んでもらい、回収後裁断、縫製してダメージジーンズとして売り出してはどうか、という提案でした。



当園では、ライオンやトラに提案にあったような遊具を既に入れていたので、それに布を巻きつけるだけなら取り立ててどうこうするものでもない、なかなか面白いではないか、またこちらが前面に出ず、いわゆる協力という形なら、これも既成事実としては動物園で派生した材料で小物を作って販売してるボランティア団体があるので、そちらと協働すれば実現するのではないかと、ということでトントンと話は進みました。ただ、思うような傷がつくか、または生地はメチャメチャになってしまうのではないかと、などが危惧されたので、まあ一度やってみようということで年も明けた1月末、テスト的に実際にトラやライオン、ヒグマなどにデニムを巻いた遊具を入れてみました。





すると普段とは雰囲気の違いを察したのか、動物たちは我先にとデニムを引き裂きにかかりました。まさにその様は、野生の猛獣たちが獲物に襲いかかるような迫力あるもので、たまたま来ていたお客さん達も釘付けになって見ていました。一通り遊んでもらい、飽きてきた頃動物たちを寢室へ入れ遊具を回収してみると・・・いい具合に傷がつき穴が開いていました。それでも恐るべしデニム、生地本体はしっかりとしていました。そこで製品化への見通しが立ったことから、いよいよ4月に本番。再度デニムを投入・回収し専門のメーカーに縫製をお願いしました。そしてここに商品として始めて（恐らく）世の中に登場することになった4着のダメージジーンズ「Zoo Jeans（ズージーンズ）」！



先日（7月6日）当園で発表会をやりましたが、マスコミ関係者も大勢つめかけ、なかなかの反響でした。現在、オークションをネット上でやっていますが（7月14日まで）、売上は、動物たちのおかれた環境向上を願ってWWF（世界自然保護基金）と当園へ寄付される予定になっています。



当園としては、日頃やっていることの延長であり、また人間の歯では決して開かないような穴も、鋭い犬歯をもった動物なら引きちぎったり、あるいは爪で傷つけることも可能であり、そうした動物のもつ素晴らしい能力を感じとってもらう意味でも今回の企画は有効なものだったと思っています。提案された方にこの場を借りてお礼申し上げます。

4着の商品は、7月21日（月）まで当園ふれあいプラザ2階「エレファントカフェ」に展示してありますので、興味のある方はぜひ足をお運びください。



Zoo Jeans 事務局サイトは[こちら](#)（新しいウインドウが開きます）

好評（？）連載中・・・[どうぶつのくにVol.14](#)（新しいウインドウが開きます）もよろしく。

2014年7月12日

過去の一覧

[令和6年](#)

[令和5年](#)

[令和4年](#)

[令和3年](#)

[令和2年](#)

[令和元年](#)

[平成30年](#)

[平成29年](#)